

## 議 事 録

公開・一部公開・非公開			非公開 部 分 理 由		
			文書管理責任者	保存期間	30 ( ) ・ 10 ・ 5 ・ 3 ・ 1 ・ 随
				作成日	令和3年6月24日(木)
会長	事務局長	課長補佐	係長	係	記録者所屬 東御市公共交通活性化協議会
					職・氏名 主査 大塚 しのぶ 印

会議等の名称	令和3年度 第1回東御市公共交通活性化協議会	開催日時	令和3年6月24日(木) 午前 10時 00分～ 午前 12時 00分
		場 所	東御市本庁舎2階全員協議会室
主催者(事務局)	東御市公共交通活性化協議会事務局（商工観光課）	司会者	
出席者	高澤 陽、小林 伸行（オンライン）、清水 孝二（代理：倉田 雅史）、 小林 靖典（代理：高藤 大輔）、塩崎 和男、小林 直樹、阿部 貴代枝、花岡 高、 伊藤 隆也、荻原 輝久、唐澤 光章、寺嶋 あい子、小川原 章子、倉嶋 智彦、坂口 永一、 関野 エリ、平林 千秋、峯村 文博（代理：早川 一夫）、清水 初太郎、猿谷 巖、 加藤 英人、宮原 剛士、勝亦 達夫、白鳥 明、篠原 敏夫、小林 義忠、松葉 和彦（オンライン）、 両川 博之、松井 道夫、溝端 義三（代理：小野沢 恵一）、瀬下 澄仁 事務局：深井 芳信、山浦 晃隆、荒井 宗武、大塚 しのぶ、池田 恵子、山邊 修、土屋 岳史		
欠席者	荒井 信吾、甘利 善一、青木 豊英、中島 健彦、		

議 題	(議題) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東御市公共交通活性化協議会の役員の選出について</li> <li>・ 東御市地域公共交通計画の概要について</li> <li>・ 東御市公共交通活性化協議会の役割について</li> <li>・ 地域公共交通の現状と課題について                         <ul style="list-style-type: none"> <li>東御市の公共交通の現状</li> <li>しなの鉄道及び東御市交通システム利用状況</li> <li>令和2年度東御市公共交通実証実験 EVバス「RIDE' N」の結果について</li> <li>東御市の公共交通の課題</li> </ul> </li> <li>・ 令和3年度東御市公共交通活性化協議会事業計画（案）の承認について</li> <li>・ 令和3年度東御市公共交通活性化協議会予算（案）の承認について</li> <li>・ 今後のスケジュールについて</li> <li>・ 千曲バス株式会社佐久上田線の廃止について</li> </ul>	(配布資料) <ul style="list-style-type: none"> <li>資料No. 1</li> <li>資料No. 2</li> <li>資料No. 3</li> <li>資料No. 4</li> <li>資料No. 5</li> <li>資料No. 6</li> <li>資料No. 7</li> <li>資料No. 8</li> <li>資料No. 9</li> <li>資料No. 10</li> </ul>
-----	--	--

決定事項 (要点を箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会役員選出 会長：瀬下委員 副会長：清水委員 監事：甘利委員、猿谷委員</li> <li>・令和3年度事業計画（案）及び予算（案）の承認</li> </ul>	
次回への検討事項		
次回開催	(日時) 年 月 日 午前・後 時 分から (場所)	
討議内容及び経過	(発言者名)	(発言内容)
1 開 会	深井事務局長	
2 あいさつ	花岡市長	
3 委員委嘱		
4 自己紹介		
5 東御市公共交通活性化協議会の役員選出について	深井事務局長	設置要綱の規定により、会長1人、副会長1人を委員の互選により選出することとなっている。また、監事は会長が指名することとなっている。  会長、副会長の選出にあたってご意見いかがか。  <input type="checkbox"/> 意見なし  事務局案として、会長に瀬下澄仁委員、副会長に清水初太郎委員を提案  <input type="checkbox"/> 一同反対意見なし
	瀬下会長	監事に甘利善一委員、猿谷巖委員を指名
6 会議事項		
(1) 協議事項		
ア 東御市地域公共交通計画の概要について	事務局	資料No. 1～資料No. 6について一括説明  ■質疑応答・意見
イ 東御市公共交通活性化協議会の役割について	平林委員	祢津線は子供の足の確保のため、通学用バスに切り替えた。他の定時定路線バスも利用者が減っているが、利用者に占める児童生徒の割合はどうか。
ウ 地域公共交通の現状と課題について		既存の路線で需要を満たせばよいが、その辺りの見込みはどうか。
(ア) 東御市の公共交通の現状		実証実験について、これから検討していく新しい公共交通体系にこの結果が役に立つのか。実証実験の位置づけや感想を聞きたい。市民の需要が
(イ) しなの鉄道及び東御市交通システム利用状況	事務局	おさえられていなかったのではないか。  祢津地区以外の通学補助に関する状況は、和と北御牧は定時定路線バス

(ウ) 令和2年度東御市公共交通実証実験 EVバス「RIDE'N」の結果について		の利用に対する定期券の補助か、保護者の送迎に対する現金補助をして	
		いる。和は全員、定期券の補助。北御牧は八重原が半分くらいが定期券	
		で、他の地域はほぼ送迎で現金補助となっている。	
	(エ) 東御市の公共交通の課題		実証実験は各地区で懇談会を実施し、その中で公共交通のあり方の意見
			聴取をした。4期に分けて、テーマを設けて運行を行った。
			今現在の状況や今後のことをお示しできる資料は今はないが、計画策定
			に向けて、市民ニーズを聴きながらあり方を協議、検討してまいりたい。
		平林委員	市民の生活動線をおさえる実態調査を綿密に行った上で、案を示してほ
			しい。
		早川委員代理	11ページの利用者減は人口減少の影響なのか、13ページの運行委託費の
			増の要因は何か、根拠となるデータを一緒に示してもらえると分かりやす
			い。
		瀬下会長	意見として承った。
エ 令和3年度東御市公共交通活性化協議会事業計画（案）の承認について	事務局	資料No. 7～資料No. 9について一括説明	
		■質疑応答・意見	
オ 令和3年度東御市公共交通活性化協議会予算（案）の承認について	阿部委員	次回協議会が10月で、調査結果の報告とあるが、調査票の内容を事前に	
		委員にも見せてほしい。	
カ 今後のスケジュールについて	平林委員	アンケートの視点が今後の制度設計に関わるので、事前にアンケートの	
		設問は示してほしい。	
	事務局	民生児童委員を通じて、独居または高齢者世帯の高齢者に対するアンケ	
		ートは先行して実施させていただいている。それ以外のアンケートの内容	
		については、事前にお諮りする機会を作る。	
	関野委員	子どもの通学以外のニーズも把握してほしい。	
	事務局	子どもの通学に関するアンケートと併せて、通学以外のニーズに関する	
		設問も加える。	
	関野委員	事業費に実証運行委託とあるが、市民への周知をしてほしい。その予算は	
		どうなるのか。	
事務局	運行委託料となっているが、この中で周知費用も含まれている。		
花岡委員	RIDE'Nはコロナ禍での運行で、そのデータをどう扱うのか。時期が悪く、		
	データとしては役に立たないと思うがどうか。		
事務局	数値と結果をお示した。今後、必要性など広く意見を聞きたい。		
平林委員	勉強会について、公共交通に対する理念と住民参加が大事になる。		
	先進事例を紹介するような機会も検討してほしい。		
勝亦委員	勉強会はきっかけとして、住民参加を促し、みんなで考えていきたい。		

		新しい技術や新しい物には意識の壁があり、なかなか使いにくいので、
		体験することで意識の壁を下げていく。
		課題意識を持っている人が議論する中で、公共交通に新たな視点や本当
		に公共交通を必要としている人に届くものは何かを考えるような機会と
		したいと考えている。
	瀬下会長	事業計画（案）及び予算（案）について承認される方は挙手を求める。
		<input type="checkbox"/> 挙手多数
	瀬下会長	挙手多数と認め、事業計画及び予算は承認とする。
(2) 報告事項		
ア 千曲バス株式会社佐久上田線の 廃止について	白鳥委員	資料No. 10について説明
		<input type="checkbox"/> 質問・意見等なし
7 その他		<input type="checkbox"/> 質問・意見等なし
8 閉会		